

# 【埼玉機器株式会社】

## 炭素繊維樹脂とアルミ接合のサスペンション用トルクロッド開発

### 開発のねらい

車両の軽量化が進む中、高荷重で使用されているサスペンション用トルクロッドへ先端素材である炭素繊維樹脂のロッドとアルミのハウジングを新たな構造で接合させる。

### 開発の概要

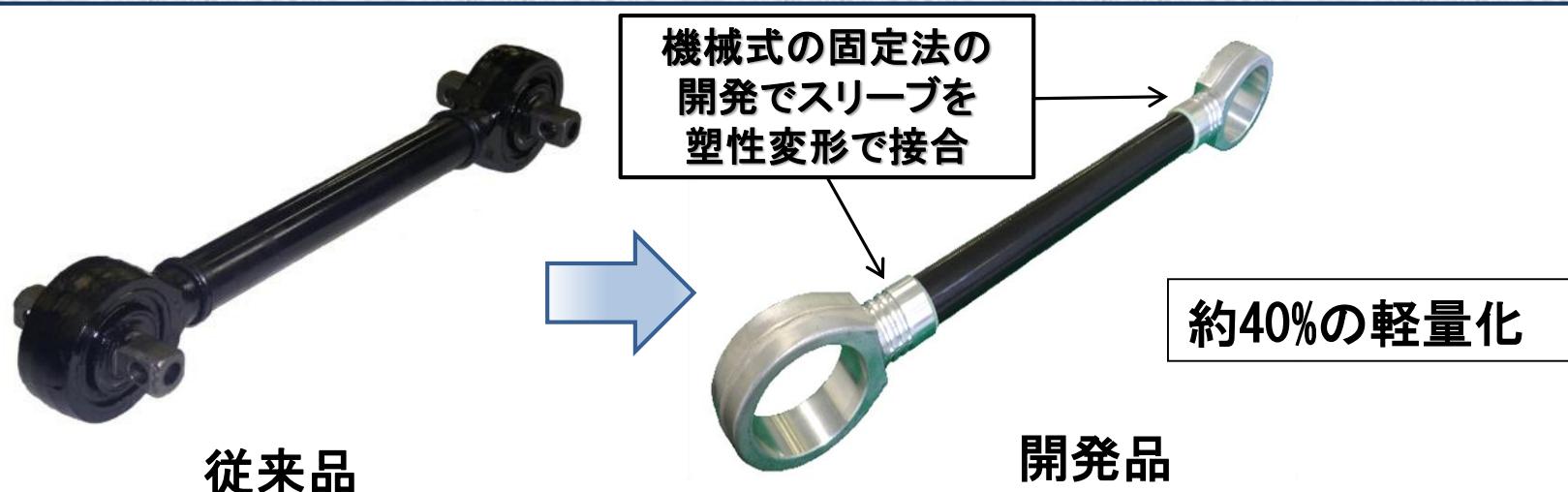
炭素繊維樹脂とアルミを圧接で接合する事は困難なため、機械式で固定する方法で問題解決に取り組む。スリーブを塑性変形させる事により、高荷重でも耐えられる、接合技術開発を行った。

### 特長

炭素繊維樹脂と異種材を接合する場合、従来の技術では接着剤を使用する事が一般的であるが、高荷重の領域で使用する場合には、接合強度が不足し接着面積を大きくする必要がある。そこで、機械式の固定方法についてCAE解析を活用する事によって短期間で且つ、無駄な肉を削り落とした構造の設計が可能になり、更なる小型・軽量化に繋がる。

### 用途

車両のサスペンションを含む、足回りに使用されているリンク部材に適用。



### お問い合わせ先

【所在地】 〒338-0002 埼玉県さいたま市中央区下落合7-1-3

【連絡先】 TEL 048-740-5789 FAX 048-831-5129 nel 岩垣 博志  
<http://www.saitamakiki.co.jp/>

